

京都大原産赤紫蘇8%使用

焼本
酒

大原女
京、洛北大原
朝摘みしそ焼酎
しそ焼酎

京都発!
今、話題の焼酎

京・洛北大原の、赤紫蘇を使うた本格しそ焼酎です。
ほのかな紫蘇の香りと、口当たりの良さ。
新しい味わいをどうぞ、おあがりやす。



【お問い合わせ】

営業本部: 〒607-8482
京都市山科区北花山大林町64
TEL: 075-501-8900

POWER PLAY SOUND

Music is moistened our life.
Tasteful album is here.
We'd like to find your recommended one.



思い出がいっぱい／ビリケン 1100円(税込)
8月4日発売5thシングルは「H2O」の'83年のヒット曲リメイク。意外だったのが、音楽界の先人の名曲をリメイクすることに対し「ナリジナル曲を作るのも、リメイクするのも気持ちは変わらないですね~。ううううくも、って感じですが(笑)」と、彼らから発せられる言葉に貴重な声。



SUPER BEST / THE BLUE HEARTS
medley 2540円

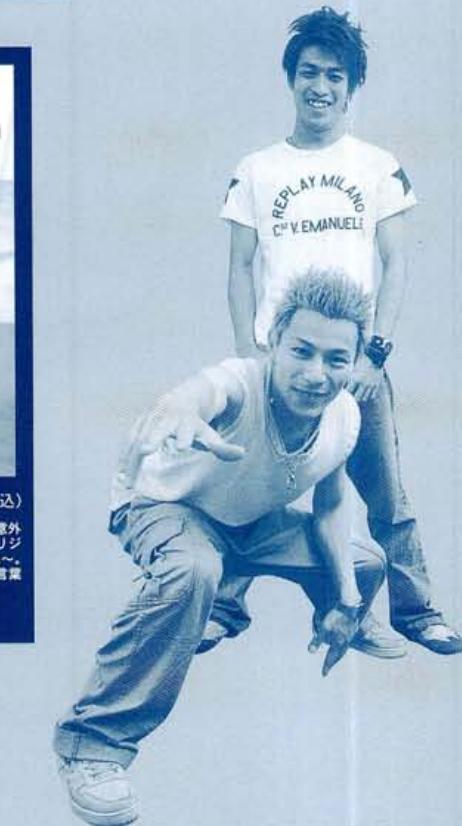
「ブルーハーツは僕の元貴が継いでた影響かもしれないですね。何と言っても、歌詞のストレートさと、3つ又は4つ程度のコードで構成する曲のシンプルさ、この分かりやすさが最高です」(ビリー)



BAD / Michael Jackson
「僕の一番大切にする『パフォーマンス』という部分で一番影響を受けましたね。ちょっとマニックかも知れないけど(笑)。当時の事を考えると奇抜でしょう? ジャネット・ジャクソンも感化されてるんじゃないかな」(ケン)



FROM T.N. / 長渕剛
東芝EMI 3060円(税込)
「アルペジオの一弦一音を弾ばずに、『初めて完コピしたい!』と思ったのが長渕さんでした。そしてライブの一休感がすごい! 今でも普通にライブに行くらしく好き(笑)」(ビリー)



ビリケン 後:ビリー 前:ケン
<http://www.sol-blade.co.jp/billyken/>

思い出混じりのヒップフォーク ほら今、口ずさんでませんか?

「顔が笑っていないくとも、心が笑う瞬間であるでしょ? それが僕らの目指すところ」。そう話すケンの言葉には、ビリーと共にストリートライブで培ってきた経験と自信が垣間見えた。

大阪から大学を中退してまでミュージシャンになることを堅く決意し上京してきたビリー、そしてダンサーを目指し上京してきたケン。そして2人が出会いストリートライブを始めた。目的を持って来てもえるライブハウスとは違い、ストリートライブは通り過ぎる人たちを惹きつける「何か」がなければ、客は足を止めてくれない。ビリケンがその「何か」を見つけたのもまたストリートライブだった。結成当初を振り返ってビリーはこう話す。「お客様はシビアですから。客の反応を見ながら学んだんですよ。最初の頃なんてケンは僕の横で踊りながらチラシを配っていましたからね(笑)」。そうして試行錯誤を繰り返しながら精力的にライブを重ねることで辿り着いたのが、それぞれの好きなフォーク、そしてHIP HOPのラップを織り交ぜたフュージョンスタイル「ヒップフォーク」だ。「70年代の名曲『なごり雪』をリメイクしたデビュー曲の『なごりゆく』や4thシングル「あの素晴らしい愛をもう一度」など、不意に誰もが口ずさんでしまうメロディーに、ラップを織り交ぜることで若い世代の耳にもすう~っと入ってくる。ある世代には懐かしくもあり、また新しくもある歌を届けてくれるのだ。つまりそれは「誰もが等身大で聞くことのできる歌」ということ。

彼らはデビューして一年半が経つ今でもストリートライブを欠かさない。「ライブが終わった後でもやったりしますよ。やっぱり自分達がリセットできる場所、初心に戻れるっていうか、やっぱり自分達を成長させてくれた場ですから。何よりも小っしゃい子から大人まで聞いてもらえることが嬉しいし。でも京都でストリートライブは恐いかも。『この場所は一見さんお断り』みたいなのがありそうで(笑)」。